

週間漁海況情報—第33号

平成22年08月30日

内容は水産研究所ホームページ <http://www.pref.tokushima.jp/tafftsc/suiken/> で公開され、毎週月曜日夜間に更新します。

徳島県立農林水産総合技術支援センター
水産研究所

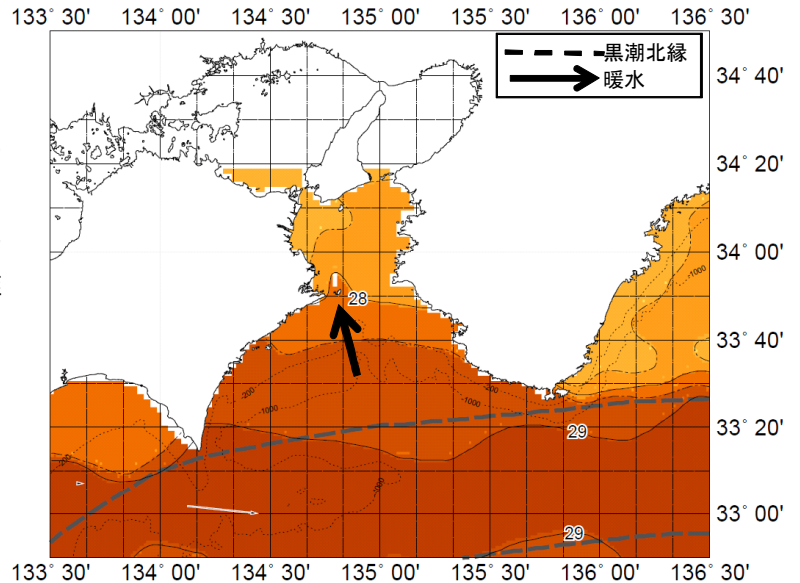
1. 海況の経過

右に千葉県、東京都、神奈川県、静岡県、三重県及び和歌山県が共同で作成した海況図（H22.8.30）を示した。

黒潮は、室戸岬沖、潮岬沖でともに接岸している。室戸岬以西では、都井岬沖で離岸、足摺岬沖で接岸している。

黒潮本流の表面水温は、28～29℃台である。

徳島沿岸の表面水温は、播磨灘が27℃台、紀伊水道が27～28℃台、海部沿岸が28℃台である。



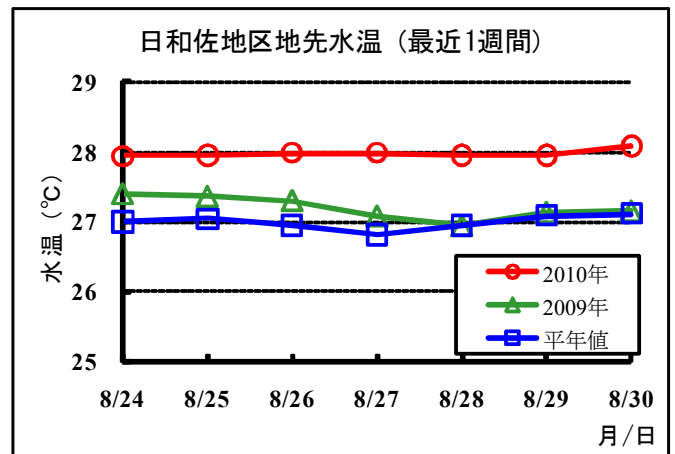
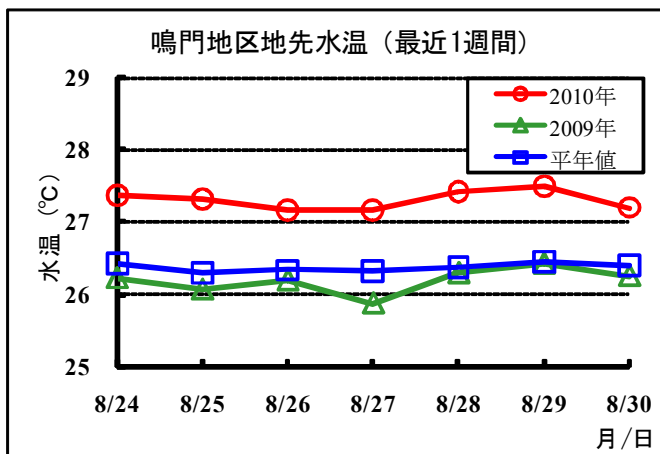
紀伊水道外域では、中央部から徳島県側へ緩やかな暖水波及がある。

漁業調査船「とくしま」により8月18、19、26日に行った海部沿岸海区の海洋観測では、水温は表層で「やや高め」の28.4℃、10m層で「高め」の27.8℃、20～50m層で「やや高め」の22.4～26.5℃、100m層で「高め」の18.7℃であった。

海部沿岸海区観測結果

観測日		水 温						塩 分					
		表層	10m	20m	30m	50m	100m	表層	10m	20m	30m	50m	100m
8/18, 19, 26	今年値	28.4	27.8	26.5	25.1	22.4	18.7	28.4	27.8	26.5	25.1	22.4	18.7
	平年偏差	1.4	1.5	1.2	0.9	0.9	1.5	-0.2	-0.5	-0.5	-0.4	-0.2	0.0
	前年偏差	0.5	-0.1	-1.3	-2.3	-2.8	-0.9	-0.5	-0.4	-0.3	-0.1	0.3	0.2

地先水温 最近1週間の地先水温は、鳴門地区及び日和佐地区は「やや高め」の27.2～27.5℃及び27.9～28.1℃、牟岐地区は「やや高め」～「高め」の27.6～28.8℃で推移した。



* 水温偏差の目安

平年並み：±0.49以下、やや高め（やや低め）：±0.50～1.49、高め（低め）：±1.50～2.49、かなり高め（かなり低め）：±2.50以上

2. 漁況の経過

延縄：海部沿岸で、中・小主体にアカムツが0.6トン(1日1隻当たり20kg)水揚げされた。

小型定置網：海部沿岸で、アオリイカが1.8トン(同37kg)、小小主体にカマス類が1.6トン(同39kg)、キビナゴが1.5トン(同132kg)、小主体にアマジが0.5トン(同17kg)、小主体にマサバが1.5トン(同53kg)、マルソウダが0.3トン(同14kg)水揚げされた。

釣り：紀伊水道で、中主体にサワラが0.3トン(同45kg)水揚げされた。

パッチ網：紀伊水道で、シラスが13.6トン(同142kg)水揚げされた。

漁業種類別集計表(抜粋) 08月23日～08月29日

県下5漁協から聞き取り

漁業種類	漁獲海域	魚種	延べ出漁隻数	漁獲量(kg)	1日1隻当たり漁獲量(kg)	銘柄・その他
延縄	海部沿岸	アカムツ	28	552	20	中・小主体
小型定置網		アオリイカ	50	1,829	37	
		カマス類	41	1,594	39	小小主体
		キビナゴ	11	1,451	132	
		アマジ	28	467	17	小主体
		マサバ	28	1,496	53	小主体
		マルソウダ	25	349	14	
釣り	紀伊水道	サワラ	6	269	45	中主体
パッチ網		シラス	96	13,600	142	

週間予報：黒潮は室戸岬沖と潮岬沖で「接岸」で推移する見込み。

地先水温は、鳴門地先は「やや高め」～「高め」の27℃台、日和佐地先は「やや高め」の28℃台で推移する見込み。